



キクイモ (PTA 掲示板前)

つながい

自ら動き、感じ、楽しむ ~笑顔あふれる幼稚園~
~やさしく かしく たくましく~

第 7 号
R3. 9. 27
山口大学教育学部附属幼稚園

副園長 大森 洋子

成長が見えました

9月後半は、秋晴れの日が続きました。25日(土)も暑い一日でしたが、どの学年もそれぞれその学年らしく、運動会(運動遊び参観)を実施することができました。短い時間ではありましたが、子どもたちは今持っている力を十分に出し、一生懸命頑張ったと思います。お子さんや友達の成長の姿を実感していただけていたらうれしいです。

「練習」という概念がない3歳児は、毎日が楽しい運動会。自分のタイミングや気分で走ったり跳んだりを楽しんでいましたが、当日は「お家の人に見てもらう日」と意識していたようで、みんな揃って大庭に来てベンチに座っていて、それだけで感動しました。慣れている大庭で行うことで、あまり雰囲気にもまれることなくできたように思いました。

走ったり跳んだり大好きな4歳児は、一旦始めると何度でもやりたい気持ちになり「もう一回」「またやりたい」となるのですが、それまでの遊びに区切りをつけて参加することが難しいときもありました。片づけたり切り上げたりしながら、友達と一緒に小学校の運動場に行ったり、友達の姿を応援したりする姿に成長を感じました。

5歳児は、目的をもって取り組んだり頑張ったりできる年齢です。努力したり励まし合ったり、悔しさを乗り越えたりする日々の姿が素敵でした。お家の方に見て頂くことは大きな励みとなり、俄然張り切る姿に頼もしさを感じました。

保護者の皆様には、お忙しい中、子どもたちの姿を参観していただき、本当にありがとうございました。コロナ禍での開催となり、保護者の皆様に開くかどうかをなかなか決定できず大変ご迷惑をおかけしました。また、園児の生活や流れを優先した日程だったため、大変なご不便をおかけしました。「今日は3往復します!」「少し車で待ちます」などと、それぞれに工夫をしてくださっている姿がありました。待機場所でのマナーも大変よく、「通らないでください」とお願いしたところに来られる方は誰一人ありませんでした。拍手でのあたたかい応援も素敵で、やっぱり附属幼稚園の保護者は素晴らしいなあと感じた一日でした。たくさんのご協力、本当にありがとうございました。



星組：かけっこ



障害走(跳び箱や鉄棒に挑戦)



3色対抗リレー



風組 レッツ ダイビング(体操)



風組：かけっこ



障害走(跳んで潜って魚をゲット)



花組：サーキット



かけっこ



親子一緒に「ヤッホーホリデー」

コロナ対策のための分散型開催でしたが、園児が集中できる時間を考えると、3、4歳児にとっては、「負担が少ない」という良さもありました。一方、星組さんがリレーや跳び箱などに挑戦する姿を風組さんが見たり、応援し合ったりといった機会はあまりなく、「異年齢間の学び」という点では幼稚園の良さが生かせない部分もありました。これからの生活の中で、星組のリレーに風組が入れてもらったり、ダンスを教えてもらって一緒に踊ったりなどができるよう援助していきたいと思います。まだまだ続くコロナ禍の園生活。子どもの育ちを保障しなくては…と思っています。

9/22 お月見集会：学年ごとに、お月様まつわるお話を聞いたり、歌ったりしました。

幼児が夜空を見ることはあまりないかも知れませんが、これをきっかけにお月様のことを考えてみたり、空を見上げて見ようかなあという気持ちになったりするといいなと思いました。

持って来ていただいた秋の草花が「お月見」の雰囲気を醸し出してくれ、おいしいお団子もいただいて、心もお腹も満たされました。

